



長井ロータリークラブ会長	大山友規憲	第2800地区ガバナー	大久保章宏
幹事	土屋茂樹	第6ブロックガバナー補佐	味田琢哉
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル TEL0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 TEL0238-83-2047	URL	http://www.nagai-rc.jp
E-mail	info@nagai-rc.jp	会報委員	塚田弘一 寒河江良一 横澤寿彦

## 【7月・特別月間】指定なし

例会報告 No.3 (通算 第2793回) 2019年(令和元年)7月23日(火)号

## ■ロータリーソング: それでこそロータリー

大忙し  
SAA

## ■会長の時間(挨拶・報告): 大山友規憲会長

◎一昨日の参議院選挙より世界の投票率について話す。

・一昨日の参議院選挙は48%台と低かった。国の状況が違うので一概に比較出来ないが、2014年の日本は196カ国中158位と高い方ではなく、比較しやすいG7では、アメリカやフランス等は同じ位でイタリアやドイツは高い。

・他の投票率の高い国では、制度と教育との関係が伺える。ソマリア・ラオス・ベトナムなどは独裁に近い政治体系や、又、シンガポール・オーストラリア・ルクセンブルク・ベルギーなどは「義務投票制度」を採用し、罰金や選挙権の制限・入獄などの罰則がある。日本は「投票は権利」であるが、あまりに投票率が下がるようなら何か検討が必要な時期が来るのかもしれない。その他、北欧諸国が80%台と比較的高く小学校での基礎教育が理由と考えられる。小4~6年の教科書に選挙だけでなく政治に関わる記述も多くなっており、日本の「自分たちの代表を選ぶ」ことを選挙権の説明としているのとは大分違いがあり、これからの日本を担う子供達にこのような事も教えられたらと感じる。



## ■幹事報告: 土屋茂樹幹事

- 2018-2019年度上林直樹ガバナー事務所閉鎖のお知らせと御礼
- 酒田RC創立60周年記念式典並びに祝賀会の開催(ご案内)  
期日: 2019年9月21日(土)  
登録 14:00~ 記念式典 15:00~ 祝賀会 17:00~19:00  
会場: ベルナル酒田
- インターシティーミーティングの開催(ご案内)  
期日: 2019年9月29日(日) 登録開始 13:00~  
会場: グランドホクヨウ
- 国際ソロプチミスト長井 第19回チャリティーゴルフ大会(ご案内)  
期日: 9月4日(水) 山形南カントリークラブ
- 早退届 齋藤裕之会員(業務所用)



## ■委員会報告 :

○親睦委員会 : 小笠原信吾委員長

- ・ビアパーティのご案内 8月6日(火)午後6時  
タス「太陽の広場」(雨天9F)  
会費 3,000円

OR財団・米山記念奨学委員会 : 横澤寿彦委員長

- ・2019-20 寄付推進について  
寄付データ 計画 推進目標 会員累計額 認証 等について、  
説明し協力依頼する。(資料省略)

○社会奉仕委員会 : 齋藤圭央委員長

- ・クリーン大作戦の知らせ 8月6日(火)午前6時  
つつじ公園駐車場(軍手・トング等持参)



■本日の寄付BOX: (米山記念奨学会) 井上晴雄会員

■ニコニコBOX: 那須修委員長

- ・齋藤喜内会員 齋藤圭央会員、次年度JC理事長頑張ってください。
- ・小笠原信吾会員 齋藤圭央会員の卓話に期待します。また、私事ですが難しい仕事を成功させました。
- ・伊藤克也会員 長井市が全国発信される現場に遭遇しました。



■会員卓話 : 齋藤圭央会員

## デマンド交通について

めざみ交通株式会社 齋藤圭央

- ・飯豊町の紹介 (令和元年6月末現在)  
人口7040人 男3470人 女3570人 世帯数2355戸

### ・デマンド交通の成り立ち

デマンド交通とは、事前に会員登録が必要で、登録者は予約センターに時間と目的地を告げ、予約をする。時間に合わせて迎えに行き、玄関から目的地まで送り届ける。

昭和58年山交バスが町内から撤退したことにより町営バスが代替で運行を開始。59年4月には中津川・椿線(スクールバス兼用)が運航開始。あくまでも町営バスとしての運行。平成8年、山交バスの全路線廃止を受け手の子・長井線の運行開始。平成12年には公立置賜病院線の運行を開始し、デマンド交通の先駆けとなる路線が出来上がる。

停留所が遠い・時間が合わない等、利用者側からの要望が多く寄せられ、町営バスの更新時期を機に本格的なデマンド交通としての運行を検討。平成17年5月からデマンド交通システムの導入に向け検討委員会を設置。宮城県一迫町で行っていたデマンド交通を視察するなど研修を重ね、デマンド交通システムの導入を決定し同年12月に運行を開始した。

### ・タクシーとの違い

金額が目的地ごとに決まってい一律である。  
乗り合わせなので自分だけの都合通りにいかない。  
利用者の人数によって時間が前後する。

### 注意点

ひとりで乗り降りできない方、小学生以下、車いすでの利用、飲酒されている方、ペット連れ、団体での利用など、利用をお断りする場合もある。



・交通支援施策

運転免許を自主返納した方に対してデマンド交通利用回数券16000円分を進呈。障がい者で利用困難な方には介護タクシー利用時に使える福祉タクシー券(基本料金分)30枚を支給(車いすユーザーは40枚)

人工透析者の通院・障害施設への通所の際は交通費を助成(月6000円上限)

町内商店(商工会に加盟)を利用した方には帰りの無料乗車券を進呈。

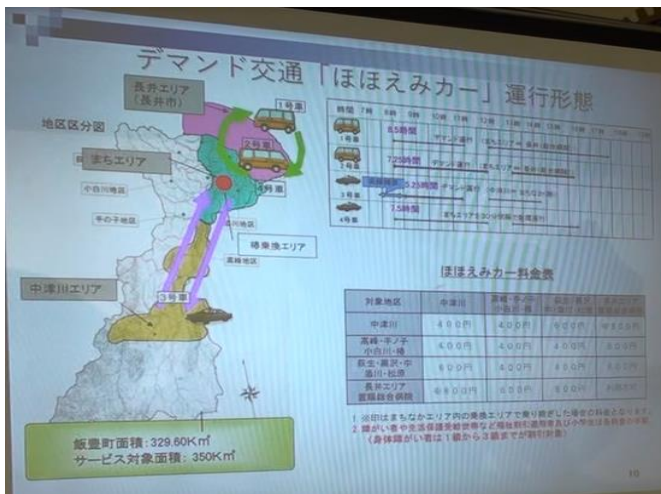
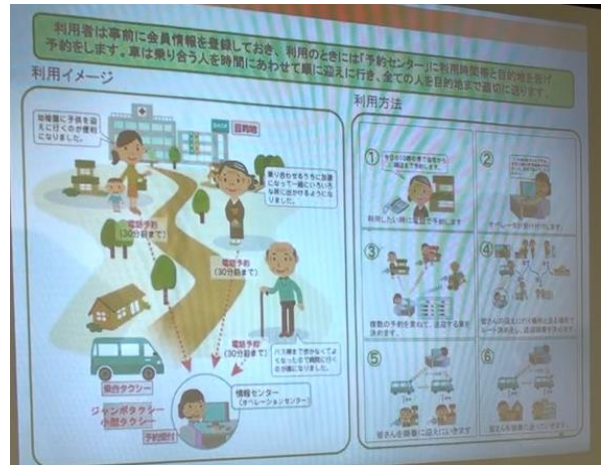
・利用状況 (29年4月~30年3月末調べ)

239日間の運行で12,180名が利用している。(1日当たり51名の利用)

利用者の7割が女性で、全体の6割が70歳以上。

登録者数は3,912名、55%以上の登録率だが、交通の便が悪い地域ほど登録率が高く、91.9%が登録している地域もある。

全体的な利用者数は人口の減少と共に徐々に減少。運行開始時からはのべ6000人減少している。



■出席報告： 遠藤伴明委員長

- ・本日の会員数24名、全出席数22名で出席率は91.67%です。
- ・前々回(7月9日分)の出席率は、75.00%に確定します。

